

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 52-128927

(43)Date of publication of application : 28.10.1977

(51)Int.Cl.

C09D 5/00

C09D 5/38

(21)Application number : 51-045820

(71)Applicant : KANSAI PAINT CO LTD

(22)Date of filing : 22.04.1976

(72)Inventor : MIKAMI MASATO

INAMURA KEIZO

(54) METHOD OF MANUFACTURING POWDER PAINT FOR METALLIC FINISH

(57)Abstract:

PURPOSE: The title powder paint characterized by the excellent applicability of electrostatic spray comprises secondarily coagulating the powder paint base and the metallic pigment by the addition of organic solvent or resin solution.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑩日本国特許庁
公開特許公報

⑪特許出願公開
昭52—128927

⑫Int. Cl.²
C 09 D 5/00
C 09 D 5/38

識別記号

⑬日本分類
24(3) C 04
24(3) C 9

庁内整理番号
7333—48
7446—48

⑭公開 昭和52年(1977)10月28日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 6 頁)

⑮メタリック仕上げ用粉体塗料の製造方法

⑯特 願 昭51—45820
⑰出 願 昭51(1976)4月22日
⑱発 明 者 三上正人
平塚市東八幡4丁目17番1号
関西ペイント株式会社技術本部

内
⑲発 明 者 稲村恵三
平塚市東八幡4丁目17番1号
関西ペイント株式会社技術本部
内
⑳出 願 人 関西ペイント株式会社
尼崎市神崎365番地

明 細 書

1. 発明の名称

メタリック仕上げ用粉体塗料の製造方法

2. 特許請求の範囲

1. 粉体塗料ベースと金属性顔料とをドライブレンドしてメタリック仕上げ用粉体塗料を作成するにあたり、有機溶剤または樹脂溶液を添加することにより該粉体塗料ベースと該金属性顔料とを二次凝集させることを特徴とするメタリック仕上げ用粉体塗料の製造方法。

2. 金属性顔料が、扁平な外形を有する、アルミニウム粉、ブロンズ粉、マイカ粉、または、天然または合成マイカ状酸化鉄粉である特許請求の範囲第1項記載の粉体塗料の製造方法。

3. 金属性顔料が、扁平な外形を有する、アルミニウム粉、ブロンズ粉、マイカ粉、または天然、または合成マイカ状酸化鉄粉の表面を、樹脂コーティングしたものである特許請求の範囲第1項記載の粉体塗料の製造方法。

4. 有機溶剤または樹脂溶液の添加量が、粉体

塗料ベースと金属性顔料との和100重量部に対して0.1～10重量部である特許請求の範囲第1項記載の粉体塗料の製造方法。

5. 添加する樹脂溶液の粘度が10ポイズ以下である特許請求の範囲第1項記載の粉体塗料の製造方法。

6. 添加する樹脂溶液の溶剤が、100℃以下の沸点を有し、かつ粉体塗料ベースを溶解しないものである特許請求の範囲第1項記載の粉体塗料の製造方法。

7. 添加する有機溶剤が100℃以下の沸点を有し、かつ粉体塗料ベースを溶解せず、樹脂コーティングされた金属性顔料の樹脂を溶解するものである特許請求の範囲第1項記載の粉体塗料の製造方法。

8. 粉体塗料ベースが、アクリル系、ポリエステル系、エポキシ系の熱硬化性粉体塗料である特許請求の範囲第1項記載の粉体塗料の製造方法。

9. 粉体塗料ベースと金属性顔料とを樹脂ドライブレンドした後に、有機溶剤または樹脂溶液